



道退教胆振・室蘭支部  
 <支部長> 木村政幸  
 <事務局>  
 苫小牧市宮の森町  
 2-14-5  
 山口 徹方  
 ☎0144-74-0320

5月に入って、3名の方が新会員となりました。その方々を含め、定期総会返信葉書の、近況等の一言が寄せられました。

○ 元木 昭八

待っていた春が來たので、山行きが楽しみです。でも、心配もあります。4月半ばに目の白内障を手術したので、目はよく見えるようになりましたが、安心して行けるのか、気懸かりです。

○ 前田 敦博

あと、そう長くはない年だと考えています。少々青くさいのですが、「生きて大業の見込みあらば、いつまでも生きよ・・・(後略)」。吉田松陰の氣概で頑張りたいものです。内外とも情勢は矛盾が深まり、激動の様相ですね。頑張り甲斐があります。

○ 熊坂 覚

その後、水分と塩分にも気をつけた生活を続けています。

○ 今野 美智子

行事がぶつかり欠席致します。元気に過ごしております。

○ 小倉 忠

今回は義兄の法事と重なり出席できず、申し訳ありません。

○ 浦島 和光 (奥さんから)

相変わらずの状況です。皆様の御健康と元気が何よりです。

○ 竹田 孝夫・登紀子

趣味・特技を持ち寄っての交流、すばらしいですね。皆さんに宜しく。

○ 新岡 健介

退職して17年、読書3割、隨筆風なもの2割、散歩1割の生活を楽しんでいます。

○ 安藤 忍

東京の開成高校（東大進学校）修学旅行生のガイドが、マイスターに依頼があり、前日打ち合わせが当日（8：30～10：30）あり、代表として仕切らねばなりませんでした。忘れていました。

○ 津崎 孟

“会費会員”で恐縮しています。現在、緩やかな退職教職員組織＝洞退教（結

成以来23年・現会員65人)の幹事長を担っております。「会」は親睦・交流・まちづくり・平和課題・教育現場支援など、「身の丈」で活動しています。会行事は2ヶ月に一回のペース。結構忙しい目にあっています。入会者より「対岸へ渡る」人が多く、会員減少に歯止めがかからない高齢者集団です。年会費1,000円。行事には補助金を出しながらも、何とか運営しています。こういう組織があれば、乞う交流。・・・近況にて。

○ 川上 宏

今、佐々木敬先生の訃報が入り、胸が痛くなりました。先月末から今日まで続け様に4人です。合掌!!私はまだ元気に生きています。「九条の会」呼びかけ人、市民が望む政策研究会」事務局長、自治基本条例策定市民会議委員等、結構忙しくしています。会員の皆さんのご健闘を。(5/7記)

○ 庄司 邦雄

家庭菜園にて楽しんでます。

○ 三浦 幸三

3月で学校はやめましたが、作業所で働いているので参加できません。皆さんに宜しくお伝え下さい。

○ 梅村 勉

今回はいろいろなことが重なり、参加できません。前回会合を記録した会報、楽しく読ませてもらいました。感謝!

○ 三好 敏朗

今年は参加と思っていたが、思いの外用事が多く、残念。私は目の障害が年々悪化し、読み書きが大変です。それ以外は一進一退です。室蘭市の「平和のための戦争写真展」、今年で19回。室蘭の「歴史散歩」原稿21回になりました。

○ 坂本 三男

最近は特に老化を感じます。長年の腰痛も悪化してきています。現状の体調を受け入れて、その中で毎日の生活を充実させる努力をしています。ご盛会を祈念します。

○ 佐藤 繁喜

年に2回の大変な会に参加できず、残念に思っています。妻の入院が長期になるので、しばらくは宿泊できないので宜しく。

○ 田中 岩雄

2年前に種々な病気が増え、薬で何とか持ちこたえています。当日は、別の用件があり、参加できません。悪しからず・・・。

○ 古郡 正

体調不良で参加できません。皆様に宜しく。

○ 佐藤 誠

お茶の間歌声喫茶「山椒魚」を運営しています。(月1回)その他、出前ボランティアを行っています。会で「うたごえ」を企画される際は、御用命下さい。

○ 小林 勝保

当日は都合が悪く、出席できません。盛会を祈ります。

○ 古川 敦子

「寒い、こわいゴールデンウイーク」も終わり、桜の季節となりました。久々の交流会ですが、このところ体調を崩しまして「病院の梯子」といったところです。申し訳ありません。盛会を祈ります。

○ 田中 憲

春がやってきたので、家の周りで、ボチボチ菜園をやり出しました。自分で作ったものは、購入したものと違って、すごく味が良いです。

○ 斎木 明

4月24日に、愛妻が亡くなりました。いろいろ用事が重なり、郁子とが出来ません。

○ 大和田 和子

私も前には何度か参加しましたが、今は、脊柱管狭窄症という病気持ちで、週に1回病院に通ってはいるのですが、下肢が痛く、交流会は欠席させて頂きます。皆様の御健康をお祈り申し上げます。

○ 高橋 澄久

昨年10月、胃の全摘出手術。経過良好。郷里の地故に、地域づくりに専念しつつ、元気にやっています。欠席のお許しを。

○ 名雪 清治

1日2回散歩し、食生活に気をつけています。海外旅行をするために・・・。  
「社会主义を目指す」中国の実情に关心を持っています。

○ 滝沢 重政

当日、組合（建交労）の都合で出席できず、残念です。

○ 花井 悠明

昨年耳を悪くして、集まりでの会話等、聴き取れなくなってしまいました。身体のあちこちが弱ってきました。

○ 徳弘 孝子

夫の100日法要を終えました。会の皆様には、温かい励ましを頂き、感謝です。家人がひとり消えるということは、全ての事が自分一人になり、忙しいものです。毎日、あれこれ動き回り、整理している次第です。今回も交流会参加できません。“おたより”での皆様の近況を楽しんでます。

○ 外尾 静子

音楽や演劇などの会合や催しに、たまに顔を出していますが、そこで退職教員のなかまに会える折が多くあります。みなさまそれぞれにご活躍の様子、うれしく思います。

○ 小形 尚子

無職2ヶ月となります。まだ春休み？のつづき・・・。片付けに追われています。今年度からお仲間にさせて顶くことになりました。よろしく御願いします。

○ 藤井 孝三

車のない生活に入って、半年が過ぎた。何と不自由なことか。「車の生活にどっぷり浸かっていたからなあ。」でも、嘆いても仕方が無い。外に出る時、JR

とバスの時刻表は、しっかり持ち歩くようになった。新緑の春、山が恋しい。近くに住んでいる娘が、落ち込んでいる私に、「お父さん、山ガールになってあげるから、一緒に登ろう。」と、有り難い。これ以上有り難い言葉はない。「そういえば、娘が小学校の頃、よく山に連れていったよなあ。」と思いながら、「好きな山登りは続けられそうだ。」と安堵している、今日この頃です。

○ 岡澤 幸一

高齢者が多くなり、活動も難しくなっていますね。

○ 小川 智恵子

ずっと新日本婦人の会登別支部長の役から抜け出しが出来ず、少々バテ気味になってきています。今は、東日本大震災の瓦礫の広域処理の問題で、西いぶり広域連合に対し、新婦人西胆振4支部が共同で「受け入れ反対」の行動を起こしているところです。心情的に受け入れムードをあおるマスコミに対し、どれだけ対抗できるか・・・。私も、今年で70歳になります。受け入れたくない気持ちと、そうなんだと納得したくなる気持ちがあり、複雑な思いにかられるこの頃です。

○ 山口 十四郎

庭の八重桜がやっと咲き始めましたが、菜園の耕地に一週間もかかり、やっと6種類の種物をまきました。大いに年を感じる今日この頃。今年は地域のパークゴルフの副会長をやらされています。

○ 黒田 孝

この頃、朝起きて「今日は身体の調子がいい。」と思うと、嬉しくてたまらなく「腰が痛い。」「脇腹が痛い。」「胃が痛い。」と続いていたからね。まあ、こんなもんかね。

○ 佐々木 敏

退職後、臨時で白老町の虎杖中と竹浦中に午前中のTTに入っています。今までの自分の授業を振り返るいい機会ですね。

○ 澤田 みほ子

母の入・退院の繰り返しで、少々ぐったり気味ですが、元気です。しばらくぶりに皆様とお会いできるのが楽しみです。

○ 金崎 重彌

道退教を支えて下さっている皆様にお会いするのを楽しみに参加します。5月24日に予定している「近江先生、小矢先生を偲ぶ会」には、予想以上の方々(15名以上)が集まって下さるようです。

○ 花田 匠司

そろそろ始まる農業に喜びを感じ、この良き時期に感謝致しております。皆様のご健勝を祈っております。

○ 浦田 操

退職して7年になりました。あちこち痛いところは増えましたが、何とか毎日忙しく過ごしています。参加できなくて、申し訳ございません。

○ 成重 恒夫

他の行事と重なりました。5月24日、「近江・小矢両先生を偲ぶ会」を開催する予定です。15名の参加です。

○ 浜部 敏明

町内会、日胆地区権利擁護委員、北川てつコンサート、反原発運動、合唱、畠、テニス、スキーと結構忙しい日を送っています。おまけに肩腱板断裂でダウン。皆様の益々の御健康と御活躍をお祈りしています。

○ 国本 忠孝

今、発酵肥料のことにはまっています。納豆菌の力を信じて、安心・安全な有機野菜づくりの手助けが出来ればと思っています。

○ 五十里 満義

頭、身体、だんだん動かなくなりました。何とか、短歌だけは続けています。懐かしい教員時代の皆さんのが頬が浮かんで参ります。よろしく!!

○ 澤出 千恵子

参加したいと思っていましたが、どうしても日程がやりくりできません。皆様によろしくお伝え下さい。

○ 伊勢 章

4月から市内小学校の非常勤講師をやらざるを得なくなり、この日は都合悪く、参加できません。申し訳ありません。

○ 中村 千恵子

出席できなく、申し訳ありません。次回はぜひ出て、皆様といろいろお話ししたいと思います。

○ 吉崎 三恵

相変わらず忙しい中に、現職の方の看病や健康管理援助も入っているこの頃です。現場は、想像以上に厳しい!!

○ 曽宇 淳子

「友の会」の活動に忙しい毎日です。3・11以来、支援のためのセールをしたり、被災地に手作りのエプロン、小学生のための袋物などを送り、細く、長い支援を心がけています。又、皆様も心がけていらっしゃるでしょうが、原発に頼らない生活をしたいと、電気・ガスの使い方を工夫して暮らしています。

夫は、畠作りが始まり、体を動かしております。

○ 山口 徹

1月末から、腰痛が治らず、そのうちに手のしびれと、あまり体調が良くありませんでした。冬期間中止ししていたウォーキングを、又、始めました。町内有志が取り組んでいる、気仙沼の子ども達を夏休みに招待する「気仙沼キッズ」の、写真記録係をやっています。

○ 熊本 修

苦小牧地区の委員を引き受けながら、欠席届を出すことを、心苦しく思っています。身辺が慌ただしく、自由にならないことが多くなっても、近隣住民に人間

のつながりの大切さを訴えながら、仲間増やしに力を入れています。今更ではあります、今こそその感を強めてもいるところです。

○ 大嶺 悅子

週3日参加している障害者支援のボランティアの日と重なり、参加できません。全障研（全国障害者問題研究会苦小牧サークル）を、細々とですが続けています。最近、デンマークの障害者支援制度について学習する機会があり、「障害」をフォローする手厚い制度があることに感嘆の思いを・・・。

○ 土門 玲子

予定があり、参加できません。よろしくお伝え下さい。

○ 萱場 敏彦

欠席で、申し訳なく思っております。総会・交流会の成果を期待しています。

○ 佐藤 春光

いつも参加したいと思っているのですが、まだゆとりが持てません。皆さん、元気に長生きしましょう。

○ 渡辺 伴子

毛利さんが入会することになりました。一緒に総会のみ参加します。交流会は、申し訳ありませんが、参加できません。

○ 渡辺 勉

6月議会発言準備のため欠席します。

○ 坂本 寿郎

今回も欠席させて頂きます。地域の福祉活動に忙しくしています。

○ 近藤 忠義

久しくお会いしていないので参加したかったのですが、都合が悪く、参加できません。

――故 佐々木敬さん御長男の匠さんから返信を頂きました――――――――――

5月6日22時22分、父が死去しました。急性心筋梗塞でした。苦しむことなく去って行きました。貴会の皆様の、生前よりの御厚情に、深く感謝申し上げます。連休中に届きました「ひまわり」、嬉しそうに読んでおりましたことをお伝え致します。貴会の益々の御発展を祈念致します。

――

<事務局より>

「ひまわり」発行のための記事を送って下さい。会員の交流ですので、趣味、地域活動の様子等、内容は問いません。一人一人の会員の近況が分かれば、お互いの励みにもなります。写真等があれば添付して下さい。山口宅はFAXがありませんので、郵送で御願いします。

又、会費納入もお忘れ無く。振込用紙が必要であれば、連絡下さい。山口への電話連絡は、19時以降の方がつながります。